

**西宮中学校改築及び（仮称） コミュニティふらっと宮前整備
に関するオープンハウス開催の報告**

2025年8月17日(日)・18日(月)の2日間、西宮中学校にて、
西宮中学校改築・(仮称)コミュニティふらっと宮前整備に関するオープンハウスを開催し、
2日間で約50名の方にご来場いただきました。
新たな校舎・施設などの設計に向けた現段階の考え方等について
パネル展示を行い、区職員が直接ご説明し、様々なご意見をいただきました。

▼オープンハウスの様子



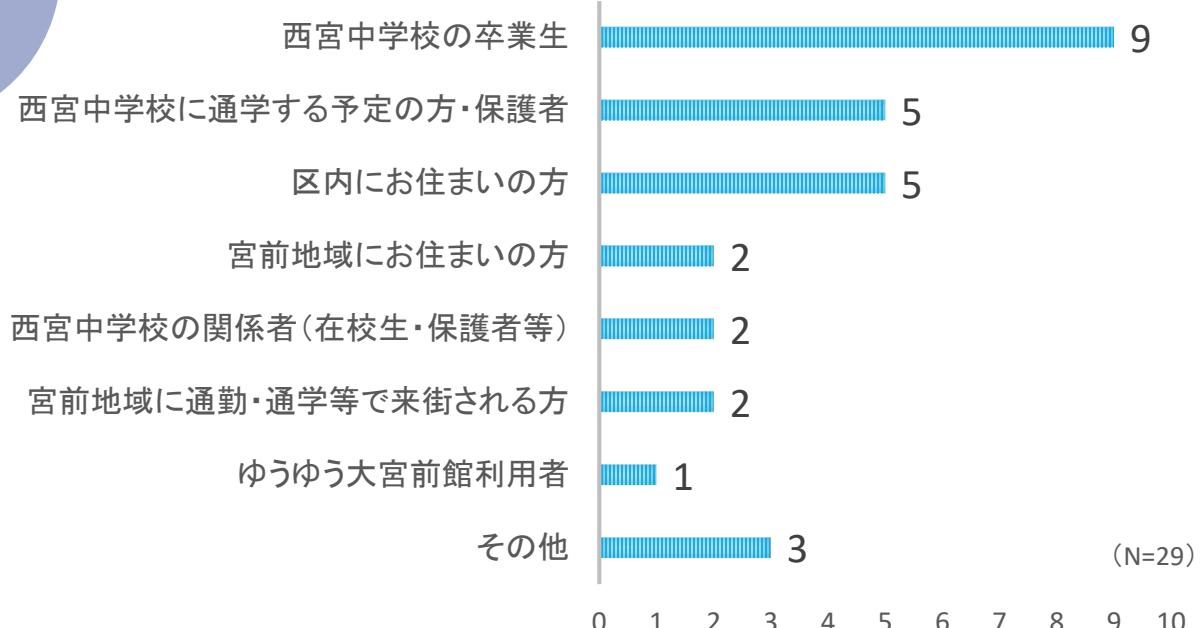
卒業生や近隣にお住まいの方をはじめ、学生、西宮中学区域の方、宮前図書館やゆうゆう館をご利用の方等、ご来場くださいました。



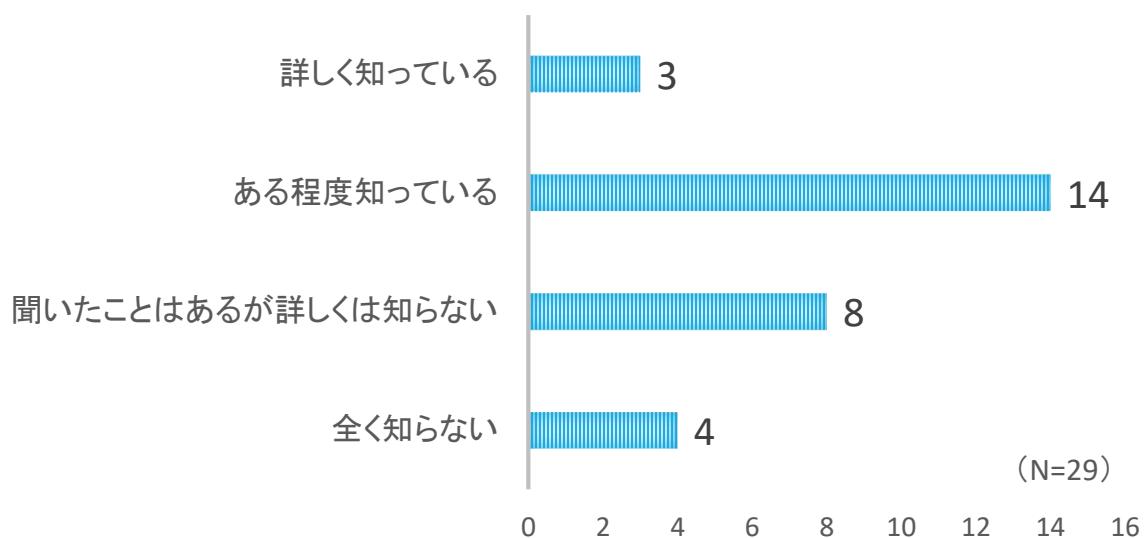
アンケート結果報告

アンケート回答人数 29名
アンケート回答率 60%

○来場者層



○西宮中学校の改築と（仮称） コミュニティふらっと宮前の整備を進めていることについてどの程度ご存知ですか。



○西宮中学校改築及び（仮称）コミュニティふらっと宮前の整備基本方針についてのご意見があればご記入ください。

西宮中学校

- ①自習室はリラックスでき、かつ集中できる空間にしてほしい。
- ②子どもを第一に考えた設計にしてほしい。
- ③通学する生徒第一で進めてほしい。
- ④子どもたちにとって学びやすい場
- ⑤校庭の広さは現状以上を確保してほしい。
- ⑥子どもたちの希望している自習室スペースを十分に作ってほしい。
- ⑦少子化により子どもの数が減る一方で、少人数学級も求められているため教室数は可変式であるといい。
- ⑧自由で明るい雰囲気の学校にしてほしい。
- ⑨オープンな教室でありながらプライバシーが守られる空間であることが望ましい。
- ⑩現校舎は少し閉鎖的で暗い感じがするので時代に合わせた明るい・楽しい場所にしてほしい。
- ⑪周辺でどんどん緑が減っているので樹木を残してほしい。
- ⑫創立当時からある樹木や記念樹などの保存をしてほしい。
- ⑬50周年に第1期生で欅の木を植樹した（2010年）。西宮中の歴史と文化のため残してほしい。
- ⑭高二小・西高との連携によって年齢が異なるが同じ地域にいる子どもたちのコミュニケーションが取れるようになることはとてもいいと思う。
- ⑮環境へ配慮してほしい。校舎に自然光を取り入れる工夫や屋上緑化を進めることで省エネルギーと居心地の良さを両立できると思う。
- ⑯今後の生徒減に対してオーバースペックにならない施設規模や施設改変の容易な構造とし財政負担の無駄がないようにしてほしい。

コミュニティふらっと

- ①コミュニティふらっとを利用して文芸関係の集まりをやりたいと思った。
- ②コミュニティふらっと宮前は既存のゆうゆう大宮前館の仕様に捉われすぎず、新しい発想で活用できる施設としてほしい。
- ③どなたでも気軽に使える場所で、子どもたちも上手に交流できるといい。

その他施設機能

- ①災害にも十分対応できる場所であってほしい。
- ②災害に向けた訓練を充実させた場所となり、周辺の町会や自治会も共同で活用できることを望む。
- ③多世代・異文化共生を意識した施設。
- ④中学生の学びを強力に支えて地域の皆さんに開かれた拠点となってほしい。

設計や工事

- ①単純な併合という意味合いが強くならないようにしてほしい。
- ②滞りなく着工・施工してほしい。

その他ご意見

- ①区民の意見を聞きながら取り入れようとしていることがとてもいい。
- ②他施設も含め丁寧に地域の意見を聴かれていると思った。
- ③地域のコミュニケーション促進に向けた大きな目標は大いに評価できる。
- ④あまり地域とのかかわりを感じられていないので、利用することでそれが感じられるようになればうれしい。子どもがいないと同世代の近隣の人と関わることもありないので何か趣味や勉強の場として地域の一部になれるといい。

○西宮中学校改築取組についてのご意見があればご記入ください。

改築全般

- ①文章や数字だけでは妥当かどうかわからぬので図面を見たい。
- ②校庭利用をする部活の練習場所の確保に向けて早めに動いてどのようになる予定か、
早めにアナウンスしてほしい。それによって受験や越境、クラブチームの入団テスト受験
など検討しなければならない。高二小・西高・外部施設利用などして現状と同じ量の練習を
確保していただきたい。
- ③多様な意見を盛り込むことも大事だが広げすぎず無理のない範囲というのも重要だと思う。
- ④陽当たりや解放感を考えると、校舎の配置は現在と同様のレイアウトが良い。
- ⑤コミュニティふらっとは北側の方が近接住民への影響がない。
- ⑥高い建物にはしないでほしい。
- ⑦トイレについてはしっかりしたものを作るべき。
- ⑧震災発生時に水があふれ隣接住民への影響の可能性があることから、屋上へのプール設置は
しないでほしい。
- ⑨用地南東角の交差点について、中学校の万年堀で見通しが悪く、危険が生じているので
改善が必要。
- ⑩仮設校舎を作るよりも旧若杉小や旧富士見丘小の校舎を活用した方がいいのではないか。
- ⑪改築の検討を進める上で、建物の配置案等を近接住民等に示すことから始めるべき。

その他ご意見

- ①学校・生徒・地域・卒業生たちの意見をよく聴いてほしい。
- ②高齢者優先はなぜなのか。学生や勤労者を優先してほしい。
- ③改築の検討に当たり、隣接住民が意見を言う場を設けてほしい。
- ④本整備は学校が優先。コミュニティふらっとは最小限でやればよい。

情報提供について

- ①これまで延期が続いていたので今後のスケジュール感が気になる。
定期的な情報開示をお願いしたい。
- ②検討していること、決定したことこまめにアナウンスしてほしい。
- ③住民説明会を頻繁に開いていただきたい。
- ④改築ニュースをこまめに出していただきプロセスが分かるようにしてほしい。
- ⑤建設工事中の仮校舎計画についても今後情報公開や説明をお願いしたい。
- ⑥設計事業者の選定や基本設計が特に大事なプロセスのためこの段階での説明会や
オープンハウスの開催が必要と考える。

○コミュニティふらっとは、運営事業者が地域の交流促進などの取組を打ち出していく施設です。中学校敷地内に整備することを踏まえて、コミュニティふらとの事業者に期待することを教えてください。

安全面

- ①安全面に配慮した運営。
- ②子どもの安全を第一にしてほしい。
- ③生徒の安全を守りつつ、利用者も快適に過ごすことができればよい。
- ④使用する地域の住民、学校の生徒さんたちの交流が、セキュリティも含めて安全に進むことを望む。
- ⑤時代の変化にともない、リスクに配慮し、安全性を確保しつつ開かれた場として、管理の在り方を模索していただきたい。
- ⑥事業者をどのように選定するのか。警備という面も含まれると思う。
- ⑦生徒、保護者、コミュニティの利用者、まわりの住民などがみんな安心して利用できる配慮をお願いしたい。

自主事業・イベント

- ①地域のコミュニケーションを自立的に強化することはとても望ましい。その場を提供することになるため、ぜひ進めてほしい。継続性のある無理のない運営をお願いしたい。
- ②自主事業の企画立案はかなりの負担と思う。図書館やその他各団体と連携した多様な取り組みを期待する。
- ③高齢者ばかりでない世代をターゲットにした、若い人が集まれるイベントなどを積極的に行ってほしい。
- ④中学生を対象とした事業、例えば学習支援などや自習する場を提供。
- ⑤交流機会を積極的に作ってほしい。
- ⑥多世代の交流を目指す観点からは、ゆうゆう館で行っている講座だけでは限界があるため、ラウンジや多目的室を使った他世代が楽しめる試みを積極的に進める必要がある。

その他ご意見

- ①世界の窓口となるようにnewsや留学情報などを常時モニターで流すようなことができれば、中学生の刺激になる。
- ②基本を大切にした上で、柔軟に対応できる事業者であってほしい。
- ③高齢者と中学生が交流することをイメージするのは難しいが、実現できたらいい。
- ④PRがとても大切。健康寿命を延ばすためにコミュニティふらっとを高齢者が楽しく有益に使えるようになるよう、周辺地域へのチラシ配りなど、たくさんの人が積極的に使えるようになるような工夫をお願いしたい。
- ⑤地域、西宮中の意見や要望、アイディアなどを取り入れ、柔軟な運営をされることを期待したい。予約がされていない時は、オープンにしておく、予約が取りづらい時は、複数団体での同時利用など、稼働率を上げる取組を期待したい。

○（仮称）コミュニティふらっと宮前をどのように利用したいかな
ど、本整備についてご意見があれば教えてください。

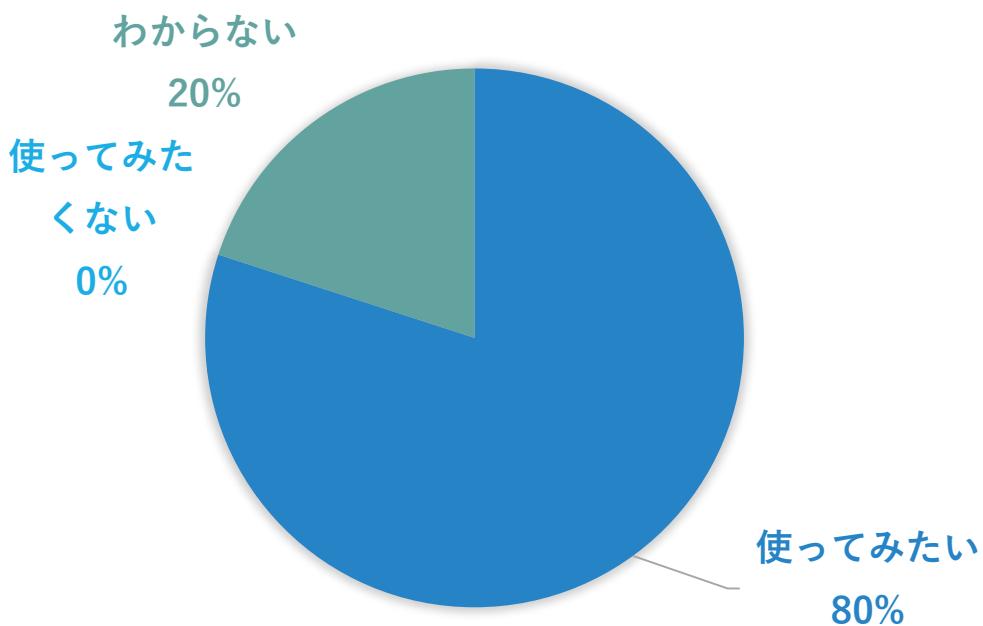
施設利用

- ①地域の活動（震災救援などの訓練等の防災活動）や地域の人人が集まるイベントに活用したい。
- ②近くに住む卒業生と、それ以外の方と日頃、対話（憩い）の場となってほしい。他に例のない計画と聞き、ぜひ進めてほしい。
- ③会議のみならず、老若男女が様々な用途で利用し、集える場になったらいいと思う。
- ④ふらっと立ち寄れる場所。
- ⑤魅力的なプログラムをたくさん行っていただき、ぜひ楽しく利用したい。時には、中学生の皆さんと交流もできると楽しいと思う。
- ⑥句会に利用したい。60歳以上にかかわらず、そういった集まりをやりたい人は、区外を含め、いると思う。
- ⑦図書館のように使いたい。
- ⑧同窓生、OB・OGの集いの場。

その他ご意見

- 地域住民の自主性を重んじるように。
- コワーキングスペースなどのエリアを設け、事業として成り立つようにすべき。税金で運営すべきではない。
- 合唱練習などの音楽活動ができる部屋を望む。
- 図書館としての機能にDX化を含ませてほしい。
- 施設の開設までに、中学校、施設管理者、利用者で定期的な会合を持ち、多世代間の交流について話し合う形を作れたらよい。

○多様な交流・体験・学習活動やコミュニティ活動の場として学校施設やコミュニティふらっとを使ってみたいと思いますか。 (N=25)



○ご自身が身に付けている、またこれから身に付けるであろう知識・技術を生かして、児童・生徒などの多世代と一緒に活動することに関心はありますか。 (N=25)

